

単位会会長 殿

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
会 長 児 玉 耕 二

業務報酬基準ワーキンググループ
主 査 佐 々 木 宏 幸

建築士事務所のマネージメント支援ツール
「JAAF-MST」に業務量集計ソフトを追加しました

平素におかれましては、本会の事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、業務報酬基準ワーキンググループにおいて、告示第98号の業務報酬基準の実態との乖離やその原因について検討しました。その中で、告示の算出の基となった業務量実態アンケート調査で、日々の業務量を正確に記録していない事務所や、業務量の換算方法を間違えている事務所があることが分かりました。

このため、本ワーキンググループでは、建築士事務所の所員の日々の業務量を継続的に記録し、管理するソフトを開発し、「JAAF-MST」に追加しました。

この業務量集計ソフトは、プロジェクト毎に業務量を算出でき、任意で日事連へ提出することができます（提出方法については検討中）。日事連では、この集計結果を適正な業務報酬となるための基礎的な材料として活用する予定です。

つきましては、以下のとおりお知らせいたしますので、会員への周知等お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

- ・「JAAF-MST2020」ダウンロードサイトURL
<http://www.arcofland.com/archisheet/jaafmst/>

※JAAF-MST本体については2019版と変わっていないため、ユーザーID・パスワードについては2019版と変更はありません（2019年6月25日付メールをご参照ください）。

※JAAF-MSTと切り離して、業務量集計ソフトを単体でご使用いただくこともできます（単体版は近日リリース予定）。

以上

第1章 全体概要

業務量集計ソフト概要

- ・本ソフトは、中小規模の建築士事務所の使用を想定して作成されています。
- ・業務量集計ソフトでの所員の業務時間集計メリット
 - ①所員の就業状況を適正に把握できる。(過重労働の未然防止による生産性の向上)
 - ②正確な給与計算ができる。
 - ③コンプライアンスの遵守につながるため、健全な経営をアピールできる。
 - ④設計報酬に対する所要時間の比較・検討が可能となる。

・ソフトの全体イメージ

最初のプロジェクト名はしっかり管理を！あとのデータ管理が非常に困難になります！



所員に毎日の業務量を入力してもらうことで、所員ごとの業務量を管理できます！
※入力時には標準業務と追加的業務整理してください



業務量の蓄積により、業務効率化のためのデータ分析が可能！



提出用として業務量がまとまった表を日事連提出用の書式にコピーして提出いただくことで、建築士事務所における今後の業務報酬基準の正確な検討が可能に！

「報告書FORM」の「PROJ-DB」シートに入力データの振り付けを行います。

All_ranks 内にプロジェクトデータ入力 (JAAF-MST 連携版は自動転記されます。)						種別
1						設計・工事監理
2	0005	2018/6/25	123	456	品川南ビル	設計
3	0006	2018/2/10	A-01	111111	T邸 新築工事	設計・工事監理
4	0007	2018/11/9	A-02	111112	W邸 改修工事	設計
5	0008	2020/2/12	tst	200212	テスト	0
6						
7						
8						
9						
10						

この管理が後の作業にひびきますので注意

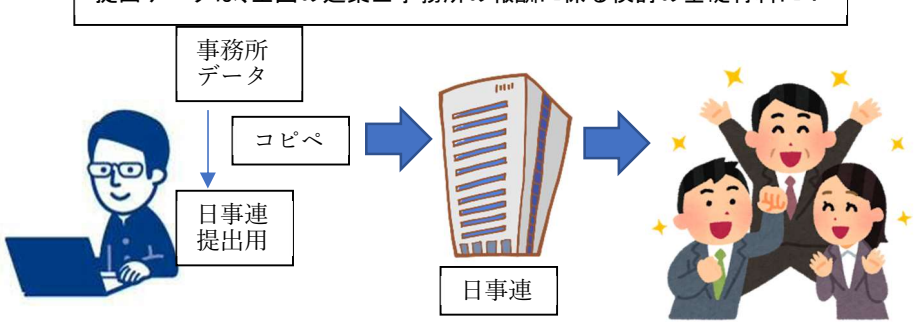
各スタッフが日々の業務内容を記録



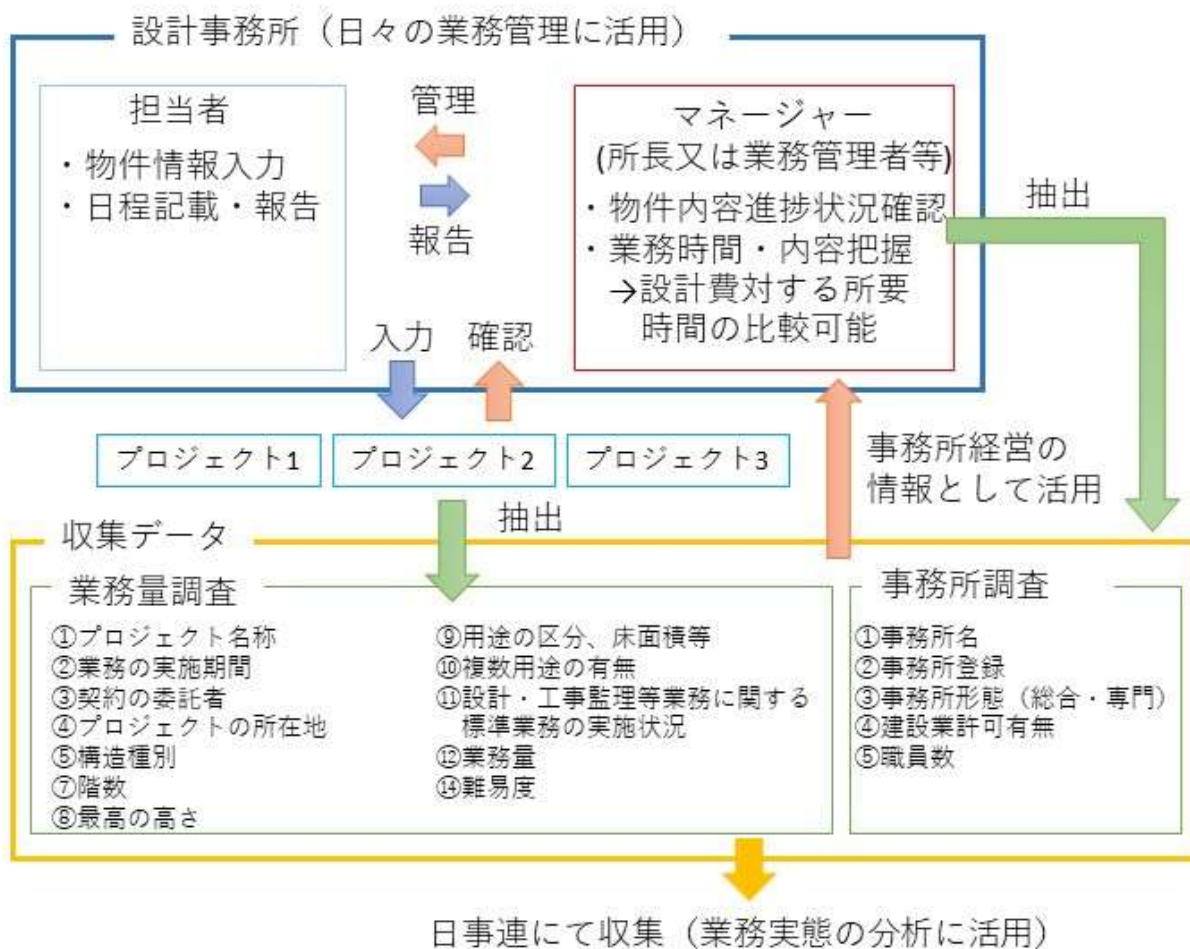
マネージャーがスタッフの業務内容を分析



提出データは、全国の建築士事務所の報酬に係る検討の基礎材料に！



ソフト概念図



要注意!!!

日事連提出用「total_works」のデータについては、行や列を追加するなどの改変を行ってしまうと、アップロード時にエラーが生じてしまいます。「total_works」については、データの改変は行わないようお願い致します。